

1 本会議審議経過

○平成9年1月20日（月）

開 会 午前10時1分

日程第1 議席の指定

議長は、議員の議席を指定した。

常任委員長辞任の件

本件は、地方行政委員長渡辺四郎君の辞任を許可することに決した。

日程第2 常任委員長の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、地方行政委員長に峰崎直樹君、外務委員長に寺澤芳男君を指名した。

特別委員会設置の件

本件は、議長発議により、科学技術振興に関する諸問題を調査しその対策樹立に資するため委員20名から成る科学技術特別委員会、公害及び環境保全に関する諸問題を調査しその対策樹立に資するため委員20名から成る環境特別委員会、災害に関する諸問題を調査しその対策樹立に資するため委員20名から成る災害対策特別委員会、選挙制度に関する調査のため委員20名から成る選挙制度に関する特別委員会、沖縄及び北方問題に関する対策樹立に資するため委員20名から成る沖縄及び北方問題に関する特別委員会、行財政改革・税制等に関する調査のため委員45名から成る行財政改革・税制等に関する特別委員会を設置することに全会一致をもって決し、国会等の移転に関する調査のため委員20名から成る国会等の移転に関する特別委員会を設置することに決し、議長は、特別委員を指名した。

休 憩 午前10時6分

再 開 午後4時1分

日程第3 国務大臣の演説に関する件

橋本内閣総理大臣は施政方針に関し、池田外務大臣は外交に関し、三塚大蔵大臣は財政に関し、麻生国務大臣は経済に関してそれぞれ演説をした。

国務大臣の演説に対する質疑は、延期することに決した。

散 会 午後5時34分

○平成9年1月23日（木）

開 会 午前10時1分

在ペルー日本国大使公邸占拠・人質事件に関する決議案（下稲葉耕吉君外8名発議）（委員会審査省略要求事件）

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、下稲葉耕吉君から趣旨説明があった後、全会一致をもって可決された。

橋本内閣総理大臣は、本決議について所信を述べた。

日程第1 国務大臣の演説に関する件（第2日）

平井卓志君、坂野重信君は、それぞれ質疑をした。

残余の質疑は、延期することに決した。

散 会 午後零時12分

○平成9年1月24日（金）

開 会 午前10時1分

裁判官弾劾裁判所裁判員、同予備員、裁判官訴追委員及び同予備員辞任の件

本件は、裁判官弾劾裁判所裁判員遠藤要君、一井淳治君、同予備員長谷川清君、裁判官訴追委員荒木清寛君、同予備員南野知恵子君、山崎順子君の辞任を許可することに決した。

裁判官弾劾裁判所裁判員等各種委員の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によること及び裁判官弾劾裁判所裁判員予備員、裁判官訴追委員予備員の職務を行う順序は議長に一任することに決し、議長は、裁判官弾劾裁判所裁判員に井上裕君、照屋寛徳君、同予備員に菅野久光君（第4順位）、裁判官訴追委員に久保亘君、同予備員に竹村泰子君、小島慶三君を指名した。また、裁判官訴追委員予備員の職務を行う順序は、第2順位の矢野哲朗君を第1順位とし、第3順位の鈴木栄治君を第2順位とし、竹村泰子君を第3順位とし、小島慶三君を第4順位とした。

日程第1 国務大臣の演説に関する件（第3日）

竹山裕君、小野清子君、山本正和君は、それぞれ質疑をした。

休 憩 午後零時1分

再 開 午後1時11分

休憩前に引き続き、菅野久光君、立木洋君、大久保直彦君は、それぞれ質疑をした。

議長は、質疑が終了したことを告げた。

日程第2 平成6年度一般会計歳入歳出決算、平成6年度特別会計歳入歳出決算、平成6年度国税収納金整理資金受払計算書、平成6年度政府関係機関決算書

日程第3 平成6年度国有財産増減及び現在額総計算書

日程第4 平成6年度国有財産無償貸付状況総計算書

以上3件は、決算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、日程第2はまず委員長報告のとおり是認することに決し、次いで全会一致をもって委員長報告のとおり内閣に対し警告することに決し、日程第3及び第4は是認することに決した。

散 会 午後3時58分

○平成9年1月29日(水)

開 会 午前11時1分

日程第1 議員友部達夫君の逮捕について許諾を求めるの件

本件は、議院運営委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって許諾を与えることに決した。

散 会 午前11時6分

○平成9年1月31日(金)

開 会 午後3時41分

日程第1 平成8年度一般会計補正予算(第1号)

日程第2 平成8年度特別会計補正予算(特第1号)

日程第3 平成8年度政府関係機関補正予算(機第1号)

以上3案は、予算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、可決された。

平成8年度分として交付すべき地方交付税の総額の特例に関する法律案
(内閣提出、衆議院送付)

本案は、日程に追加し、地方行政委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、可決された。

散 会 午後3時59分

○平成9年2月3日(月)

開 会 午後零時7分

日程第1 国務大臣の報告に関する件(平成7年度決算の概要について)

本件は、三塚大蔵大臣から報告があつた後、山崎順子君、小川勝也君がそれぞれ質疑をした。

散 会 午後零時49分

○平成9年2月14日(金)

開 会 午後零時7分

国家公務員等の任命に関する件

本件は、検査官に杉浦力君、科学技術会議議員に石塚貢君を任命することに同意することに決し、国家公安委員会委員に岩男寿美子君を任命することに全会一致をもって同意することに決した。

日程第1 平成8年度の新生産調整推進助成補助金等についての所得税及び法人税の臨時特例に関する法律案（衆議院提出）

本件は、大蔵委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

散 会 午後零時12分

○平成9年3月14日（金）

開 会 午後零時1分

日程第1 平成9年度における財政運営のための公債の発行の特例等に関する法律案及び租税特別措置法及び阪神・淡路大震災の被災者等に係る国税関係法律の臨時特例に関する法律の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、三塚大蔵大臣から趣旨説明があった後、益田洋介君、本岡昭次君がそれぞれ質疑をした。

散 会 午後1時3分

○平成9年3月17日（月）

開 会 午後零時9分

日程第1 国務大臣の報告に関する件（平成9年度地方財政計画について）

日程第2 地方税法及び国有資産等所在市町村交付金法の一部を改正する法律案及び地方交付税法等の一部を改正する法律案（趣旨説明）

以上両件は、白川自治大臣から報告及び趣旨説明があった後、小林元君、朝日俊弘君、有働正治君がそれぞれ質疑をした。

日程第3 労働時間の短縮の促進に関する臨時措置法の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、岡野労働大臣から趣旨説明があった後、今泉昭君、笹野貞子君がそれぞれ質疑をした。

散 会 午後1時47分

○平成9年3月19日（水）

開 会 午後零時1分

永年在職議員表彰の件

本件は、議長発議により、国会議員として在職25年に達した議員大久保直彦君を院議をもって表彰することに決し、議長は、次の表彰文を朗読した。

議員大久保直彦君 君は国会議員としてその職にあること25年に及び常に憲政のために力を尽くされました

参議院は君の永年の功勞に対しここに院議をもって表彰します
坂野重信君は、祝辞を述べた。

大久保直彦君は、謝辞を述べた。

住宅金融公庫法等の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、亀井建設大臣から趣旨説明があった後、福本潤一君が質疑をした。

休 憩 午後零時50分

再 開 午後 5 時23分

日程第 1 環境保護に関する南極条約議定書及び環境保護に関する南極条約議定書の附属書Vの締結について承認を求めるの件

日程第 2 アジア＝太平洋郵便連合憲章の追加議定書及びアジア＝太平洋郵便連合一般規則の締結について承認を求めるの件

以上両件は、外務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって承認することに決した。

日程第 3 国家公務員法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

日程第 4 恩給法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第 5 男女共同参画審議会設置法案（内閣提出、衆議院送付）

以上 3 案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

日程第 6 関税定率法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、大蔵委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

日程第 7 民間活動に係る規制の改善及び行政事務の合理化のための通商産業省関係法律の一部を改正する等の法律案（内閣提出）

工業標準化法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案（第 2 の議案は日程に追加）は、商工委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、日程第 7 は可決され、日程追加の第 2 の議案は全会一致をもって可決された。

日程第 8 森林病虫害等防除法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第 9 森林組合法及び森林組合合併助成法の一部を改正する法律案

(内閣提出、衆議院送付)

以上両案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

日程第10 内航海運組合法の一部を改正する法律案(内閣提出)

日程第11 地方自治法第156条第6項の規定に基づき、関東運輸局千葉陸運支局の自動車検査登録事務所の設置に関し承認を求めるの件

以上両件は、運輸委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、日程第10は可決され、日程第11は全会一致をもって承認することに決した。

日程第12 不動産特定共同事業法の一部を改正する法律案(内閣提出)

本案は、建設委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

日程第13 郵便法の一部を改正する法律案(内閣提出)

本案は、通信委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

日程第14 障害者の雇用の促進等に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出)

本案は、労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

日程第15 教育公務員特例法の一部を改正する法律案(内閣提出)

本案は、文教委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

散 会 午後5時54分

○平成9年3月21日(金)

開 会 午後零時4分

児童福祉法等の一部を改正する法律案(趣旨説明)

本件は、日程に追加し、小泉厚生大臣から趣旨説明があった後、山本保君、三重野栄子君、竹村泰子君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 地方税法及び国有資産等所在市町村交付金法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

日程第2 地方交付税法等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

日程第3 地方公務員法の一部を改正する法律案(衆議院提出)

以上3案は、地方行政委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、日程第1及び第2は可決、日程第3は全会一致をもって可決され

た。

散 会 午後1時12分

○平成9年3月24日（月）

開 会 午後零時4分

南極地域の環境の保護に関する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、石井国務大臣から趣旨説明があった後、加藤修一君が質疑をした。

日程第1 治山治水緊急措置法の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、建設委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

日程第2 酒税法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第3 租税特別措置法及び阪神・淡路大震災の被災者等に係る国税関係法律の臨時特例に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、大蔵委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

繭糸価格安定法の一部を改正する法律案（内閣提出）

製糸業法及び蚕糸業法を廃止する法律案（内閣提出）

以上両案は、日程に追加し、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、第1の議案は可決、第2の議案は全会一致をもって可決された。

散 会 午後零時46分

○平成9年3月26日（水）

開 会 午後零時1分

北海道開発審議会委員の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、高木正明君、風間昶君を指名した。

国家公務員等の任命に関する件

本件は、人事官に播谷実君を任命することに同意することに決した。

特定産業集積の活性化に関する臨時措置法案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、佐藤通商産業大臣から趣旨説明があった後、平田健二君が質疑をした。

日程第1 簡易生命保険の積立金の運用に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出）

日程第2 放送法第37条第2項の規定に基づき、承認を求めるの件（衆議院送付）

以上両件は、通信委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、日程第1は可決され、日程第2は承認することに決した。

日程第3 労働時間の短縮の促進に関する臨時措置法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

日程第4 船舶安全法及び海洋汚染及び海上災害の防止に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、運輸委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

日程第5 水産業協同組合法の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

日程第6 戦傷病者戦没者遺族等援護法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、厚生委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

国会議員の歳費、旅費及び手当等に関する法律の一部を改正する法律案（衆議院提出）

本案は、日程に追加し、議院運営委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

参議院事務局職員定員規程の一部改正に関する件

本件は、議長発議に係る参議院事務局職員定員規程の一部を改正する規程案を可決した。

散 会 午後零時50分

○平成9年3月28日（金）

開 会 午後3時12分

平成9年度一般会計予算

平成9年度特別会計予算

平成9年度政府関係機関予算

以上3案は、日程に追加し、予算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があり、白浜一良君から3案に対する永野茂門君外1名提出の修正案の趣旨説明があつて、討論の後、修正案を記名投票をもって採決の結果、

賛成64、反対181にて否決、次いで原案は記名投票をもって採決の結果、賛成141、反対104にて可決された。

日程第1 1974年の海上における人命の安全のための国際条約に関する1988年の議定書の締結について承認を求めるの件

日程第2 1966年の満載喫水線に関する国際条約の1988年の議定書の締結について承認を求めるの件

以上両件は、外務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって承認することに決した。

日程第3 国際観光文化都市の整備のための財政上の措置等に関する法律の一部を改正する法律案（衆議院提出）

日程第4 特殊土じょう地帯災害防除及び振興臨時措置法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

日程第5 住宅金融公庫法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上3案は、建設委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、日程第3及び第4は全会一致をもって可決、日程第5は可決された。

日程第6 沖縄振興開発特別措置法及び沖縄の復帰に伴う特別措置に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、沖縄及び北方問題に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

日程第7 国際通貨基金及び国際復興開発銀行への加盟に伴う措置に関する法律及び国際開発協会への加盟に伴う措置に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

平成9年度における財政運営のための公債の発行の特例等に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案（第2の議案は日程に追加）は、大蔵委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

日程第8 特定産業集積の活性化に関する臨時措置法案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、商工委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

日程第9 地域雇用開発等促進法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

日程第10 裁判所職員定員法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

院送付)

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

日程第11 地域改善対策特定事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第12 総務庁設置法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

日程第13 国立学校設置法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、文教委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

散 会 午後5時33分

○平成9年3月31日（月）

開 会 午後3時31分

日程第1 在外公館の名称及び位置並びに在外公館に勤務する外務公務員の給与に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、外務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

散 会 午後3時34分

○平成9年4月4日（金）

開 会 午前10時1分

議員友部達夫君の議員辞職勧告に関する決議案（坂野重信君外4名発議）
（委員会審査省略要求事件）

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、坂野重信君から趣旨説明があった後、可決された。

国家公務員等の任命に関する件

本件は、宇宙開発委員会委員に秋葉鏝二郎君、商品取引所審議会会長に神崎克郎君、同委員に上村達男君、北岡隆君、佐々波楊子君、竹居照芳君を任命することに全会一致をもって同意することに決した。

日程第1 中東・北アフリカ経済協力開発銀行を設立する協定の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

本件は、外務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、

承認することに決した。

日程第2 **中東・北アフリカ経済協力開発銀行への加盟に伴う措置に関する法律案**（内閣提出、衆議院送付）

本案は、大蔵委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

日程第3 **南極地域の環境の保護に関する法律案**（内閣提出）

本案は、環境特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

日程第4 **家畜伝染病予防法の一部を改正する法律案**（内閣提出、衆議院送付）

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

散 会 午前10時18分

○平成9年4月9日（水）

開 会 午前10時2分

特別委員会設置の件

本件は、議長発議により、日本国とアメリカ合衆国との間の相互協力及び安全保障条約第6条に基づく施設及び区域並びに日本国における合衆国軍隊の地位に関する協定の実施に伴う土地等の使用等に関する特別措置法の一部を改正する法律案を審査するため委員35名から成る日米安全保障条約の実施に伴う土地使用等に関する特別委員会を設置することに決し、議長は、特別委員を指名した。

廃棄物の処理及び清掃に関する法律の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、小泉厚生大臣から趣旨説明があった後、木暮山人君が質疑をした。

日程第1 **アイヌ文化の振興並びにアイヌの伝統等に関する知識の普及及び啓発に関する法律案**（内閣提出）

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

日程第2 **中小企業退職金共済法の一部を改正する法律案**（内閣提出）

本案は、労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

日程第3 **道路交通法の一部を改正する法律案**（内閣提出）

本案は、地方行政委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

散 会 午前10時47分

○平成9年4月11日（金）

開 会 午前10時1分

日程第1 新エネルギー利用等の促進に関する特別措置法案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、商工委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

日程第2 児童福祉法等の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、厚生委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

日程第3 特定通信・放送開発事業実施円滑化法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、逓信委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

休 憩 午前10時11分

再 開 午後2時1分

日本国とアメリカ合衆国との間の相互協力及び安全保障条約第6条に基づく施設及び区域並びに日本国における合衆国軍隊の地位に関する協定の実施に伴う土地等の使用等に関する特別措置法の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、久間国務大臣から趣旨説明があった後、永田良雄君、泉信也君、田英夫君、齋藤勁君、立木洋君がそれぞれ質疑をした。

散 会 午後3時56分

○平成9年4月17日（木）

開 会 午後2時31分

日程第1 日本国とアメリカ合衆国との間の相互協力及び安全保障条約第6条に基づく施設及び区域並びに日本国における合衆国軍隊の地位に関する協定の実施に伴う土地等の使用等に関する特別措置法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、日米安全保障条約の実施に伴う土地使用等に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があり、竹村泰子君から竹村泰子君提出の修正案の趣旨説明があつて、討論の後、修正案を否決、次いで原案は可決された。

散 会 午後3時34分

○平成9年4月21日（月）

開 会 午後零時31分

防衛庁設置法等の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、久間国務大臣から趣旨説明があった後、山崎力君が質疑をした。

日程第1 廃棄物の処理及び清掃に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、厚生委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

散 会 午後1時6分

○平成9年4月25日（金）

開 会 午前10時1分

日程第1 国務大臣の報告に関する件（在ペルー日本大使公邸占拠事件人質解放に関する報告について）

本件は、梶山国務大臣から報告があった。

在ペルー日本国大使公邸占拠・人質事件の解決に感謝する決議案（下稲葉耕吉君外8名発議）（委員会審査省略要求事件）

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、下稲葉耕吉君から趣旨説明があった後、全会一致をもって可決された。

梶山国務大臣は、本決議について所信を述べた。

日程第2 電波法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、通信委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

日程第3 中小企業の創造的事業活動の促進に関する臨時措置法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、商工委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

日程第4 労働福祉事業団法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第5 職業能力開発促進法及び雇用促進事業団法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

日程第6 日本私立学校振興・共済事業団法案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、文教委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

日程第7 出入国管理及び難民認定法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

日程第8 防衛庁設置法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

日程第9 密集市街地における防災街区の整備の促進に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第10 密集市街地における防災街区の整備の促進に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、建設委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、日程第9は可決、日程第10は全会一致をもって可決された。

散 会 午前10時32分

○平成9年5月7日（水）

開 会 午前11時32分

永年在職議員表彰の件

本件は、議長発議により、国会議員として在職25年に達した議員斎藤十朗君を院議をもって表彰することに決し、議長は、次の表彰文を朗読した。

議員斎藤十朗君 君は国会議員としてその職にあること25年に及び常に憲政のために力を尽くされました

参議院は君の永年の功勞に対しここに院議をもって表彰します

坂野重信君は、祝辞を述べた。

斎藤十朗君は、謝辞を述べた。

外国為替及び外国貿易管理法の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、三塚大蔵大臣から趣旨説明があった後、海野義孝君が質疑をした。

日程第1 平成6年度一般会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その2）（第139回国会内閣提出、第140回国会衆議院送付）

日程第2 平成6年度特別会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その2）（第139回国会内閣提出、第140回国会衆議院送付）

日程第3 平成6年度特別会計予算総則第14条に基づく経費増額総調書及び

各省各庁所管経費増額調書（その2）（第139回国会内閣提出、第140回国会衆議院送付）

日程第4 平成7年度一般会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（第139回国会内閣提出、第140回国会衆議院送付）

日程第5 平成7年度特別会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（第139回国会内閣提出、第140回国会衆議院送付）

日程第6 平成7年度特別会計予算総則第14条に基づく経費増額総調書及び各省各庁所管経費増額調書（第139回国会内閣提出、第140回国会衆議院送付）

以上6件は、決算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、日程第1、第4及び第5は承諾することに決し、日程第2、第3及び第6は全会一致をもって承諾することに決した。

散 会 午後零時26分

○平成9年5月9日（金）

開 会 午前10時1分

日程第1 国務大臣の報告に関する件（米国、豪州及びニュー・ジーランド訪問に関する報告について）

本件は、橋本内閣総理大臣から報告があった後、板垣正君、高野博師君、大脇雅子君、武田邦太郎君、立木洋君がそれぞれ質疑をした。

全国新幹線鉄道整備法の一部を改正する法律案及び日本国有鉄道清算事業団の債務の負担の軽減を図るために平成9年度において緊急に講ずべき特別措置に関する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、古賀運輸大臣から趣旨説明があった後、横尾和伸君、中尾則幸君がそれぞれ質疑をした。

日程第2 1963年5月22日に地中海漁業一般理事会の第1回特別会合（同年5月21日及び22日にローマで開催）において及び1976年7月1日に同理事会の第13回会合（同年6月28日から7月2日までローマで開催）において改正された地中海漁業一般理事会協定の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

本件は、外務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって承認することに決した。

日程第3 農林水産省設置法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

日程第4 学校図書館法の一部を改正する法律案（南野知恵子君外7名
発議）

本案は、文教委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、
可決された。

散 会 午後零時20分

○平成9年5月14日（水）

開 会 午前10時2分

環境影響評価法案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、石井国務大臣から趣旨説明があった後、山下栄
一君、清水澄子君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 放送大学学園法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院
送付）

本案は、文教委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、
全会一致をもって可決された。

日程第2 放送法及び有線テレビジョン放送法の一部を改正する法律案
（内閣提出、衆議院送付）

本案は、通信委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、
全会一致をもって可決された。

散 会 午前10時54分

○平成9年5月16日（金）

開 会 午前10時1分

特別委員会設置の件

本件は、議長発議により、臓器の移植に関連する諸法案を審査し、併せ
て臓器の移植に関する諸問題等を調査するため委員35名から成る臓器の
移植に関する特別委員会を設置することに全会一致をもって決し、議長
は、特別委員を指名した。

日程第1 過度に傷害を与え又は無差別に効果を及ぼすことがあると認め
られる通常兵器の使用の禁止又は制限に関する条約に附属する19
96年5月3日に改正された地雷、ブービートラップ及び他の類似
の装置の使用の禁止又は制限に関する議定書（1996年5月3日に
改正された議定書Ⅱ）の締結について承認を求めるの件（衆議
院送付）

日程第2 過度に傷害を与え又は無差別に効果を及ぼすことがあると認め
られる通常兵器の使用の禁止又は制限に関する条約の追加議定書

の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

以上両件は、外務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって承認することに決した。

日程第3 空港整備法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、運輸委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

日程第4 外国為替及び外国貿易管理法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、大蔵委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

日程第5 商法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

日程第6 株式の消却の手続に関する商法の特例に関する法律案（衆議院提出）

以上両案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

散 会 午前10時15分

○平成9年5月19日（月）

開 会 午後1時1分

日程第1 臓器の移植に関する法律案（第139回国会衆第12号）及び臓器の移植に関する法律案（参第3号）（趣旨説明）

本件は、衆議院議員中山太郎君、本院議員猪熊重二君から順次趣旨説明があった後、関根則之君、水島裕君、山崎順子君、谷本巍君、一井淳治君、西山登紀子君がそれぞれ質疑をした。

散 会 午後3時58分

○平成9年5月23日（金）

開 会 午前10時11分

議長は、新たに当選した議員長尾立子君を議院に紹介した後、同君を法務委員に指名した。

健康保険法等の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、小泉厚生大臣から趣旨説明があった後、佐々木満君、渡辺孝男君、菅野壽君、今井澄君、西山登紀子君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 著作権法の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、文教委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、

全会一致をもって可決された。

日程第2 全国新幹線鉄道整備法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、運輸委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

散 会 正午

○平成9年5月26日（月）

開 会 午後1時1分

日程第1 雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等のための労働省関係法律の整備に関する法律案（趣旨説明）

本件は、岡野労働大臣から趣旨説明があった後、武田節子君、大脇雅子君、川橋幸子君、吉川春子君がそれぞれ質疑をした。

散 会 午後2時27分

○平成9年5月28日（水）

開 会 午前10時1分

日本銀行法案（閣法第65号）（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、三塚大蔵大臣から趣旨説明があった後、岩瀬良三君、千葉景子君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 一般職の任期付研究員の採用、給与及び勤務時間の特例に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第2 国家公務員退職手当法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、日程第1は可決、日程第2は全会一致をもって可決された。

日程第3 地方自治法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、地方行政委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

日程第4 河川法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、建設委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

散 会 午前11時2分

○平成9年5月30日（金）

開 会 午後零時1分

私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律の一部を改正する法律案及び私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律の適用除外制度の整理等に関する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、梶山国務大臣から趣旨説明があった後、木庭健太郎君が質疑をした。

電気通信事業法の一部を改正する法律案、国際電信電話株式会社法の一部を改正する法律案及び日本電信電話株式会社法の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、堀之内郵政大臣から趣旨説明があった後、西川玲子君が質疑をした。

日程第1 航空業務に関する日本国政府と香港政府との間の協定の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

日程第2 航空業務に関する日本国とパプア・ニューギニアとの間の協定の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

日程第3 所得に対する租税に関する二重課税の回避及び脱税の防止のための日本国政府と南アフリカ共和国政府との間の条約の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

以上3件は、外務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、日程第1及び第2は全会一致をもって承認することに決し、日程第3は承認することに決した。

日程第4 商法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第5 商法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係法律の整備に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

日程第6 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、地方行政委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

日程第7 日本国有鉄道清算事業団の債務の負担の軽減を図るために平成9年度において緊急に講ずべき特別措置に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、運輸委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

散 会 午後1時28分

○平成9年6月2日（月）

開 会 午前10時1分

日程第1 金融監督庁設置法案及び金融監督庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律案（趣旨説明）

本件は、梶山国務大臣から趣旨説明があった後、片山虎之助君、広中和歌子君、渡辺四郎君、峰崎直樹君、笠井亮君がそれぞれ質疑をした。

散 会 午後零時2分

○平成9年6月6日（金）

開 会 午前10時1分

議員嶋崎均君逝去につき哀悼の件

本件は、議長からすでに弔詞をささげた旨報告し、その弔詞を朗読した。次いで、松浦孝治君が哀悼の辞を述べた。

日程第1 可塑性爆薬の探知のための識別措置に関する条約の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

日程第2 1994年の関税及び貿易に関する一般協定の譲許表第38表（日本国の譲許表）の修正及び訂正に関する確認書の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

日程第3 サービスの貿易に関する一般協定の第4議定書の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

日程第4 包括的核実験禁止条約の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

以上4件は、外務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、日程第1は全会一致をもって承認することに決し、日程第2ないし第4は承認することに決した。

日程第5 行政書士法の一部を改正する法律案（地方行政委員長提出）

本案は、地方行政委員長から趣旨説明があった後、全会一致をもって可決された。

日程第6 運輸施設整備事業団法案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、運輸委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

日程第7 大学の教員等の任期に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、文教委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

日程第8 都市計画法及び建築基準法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、建設委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

散 会 午前10時33分

○平成9年6月9日（月）

開 会 午前10時1分

日程第1 核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、科学技術特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

日程第2 環境影響評価法案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、環境特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

散 会 午前10時7分

○平成9年6月11日（水）

開 会 午前10時1分

国家公務員等の任命に関する件

本件は、人事官に中島忠能君、科学技術会議議員に佐野陽子君、公正取引委員会委員長に根來泰周君、同委員に糸田省吾君、黒河内久美君、公害等調整委員会委員長に川崎義徳君、公安審査委員会委員長に藤田耕三君、同委員に伊藤助成君、大川隆康君、木村治美君、波多野敬雄君、日本銀行政策委員会委員に武富將君、運輸審議会委員に石川雅嗣君を任命することに同意することに決し、検査官に金子晃君、宇宙開発委員会委員に末松安晴君、公害等調整委員会委員に長崎護君、二宮充子君、平石次郎君、中央社会保険医療協議会委員に村田幸子君、労働保険審査会委員に細川昌俊君を任命することに全会一致をもって同意することに決した。

日程第1 投資の促進及び保護に関する日本国政府と香港政府との間の協定の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

本件は、外務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、承認することに決した。

日程第2 小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例等に関する法律案（衆議院提出）

本案は、文教委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

日程第3 建築士法の一部を改正する法律案（永田良雄君外6名発議）

本案は、建設委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

日程第4 外国人観光旅客の来訪地域の多様化の促進による国際観光の振興に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、運輸委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

日程第5 雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等のための労働省関係法律の整備に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

日程第6 私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第7 電気事業法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、商工委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

日程第8 日本銀行法案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、大蔵委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があって、討論の後、可決された。

行財政機構及び行政監察に関する調査の中間報告

本件は、中間報告を聴取することに決し、行財政機構及び行政監察に関する調査会長から報告があった。

散 会 午前10時41分

○平成9年6月13日（金）

開 会 午前9時31分

介護保険法案、介護保険法施行法案及び医療法の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、小泉厚生大臣から趣旨説明があった後、大島慶久君、和田洋子君、大淵絹子君、朝日俊弘君、有働正治君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律の適用除外制度の整理等に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、商工委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

日程第2 健康保険法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、厚生委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があって、討

論の後、委員長報告のとおり修正議決された。

日程第3 電気通信事業法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第4 国際電信電話株式会社法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第5 日本電信電話株式会社法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上3案は、逡信委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

散 会 午前11時44分

○平成9年6月16日（月）

開 会 午後3時2分

元議員塚田十一郎君逝去につき哀悼の件

本件は、議長発議により院議をもって弔詞をささげることに関し、議長は、弔詞を朗読した。

日程第1 公職選挙法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

本案は、選挙制度に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

電気通信事業法及び電波法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、日程に追加し、逡信委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

金融監督庁設置法案（内閣提出、衆議院送付）

金融監督庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

特殊法人の財務諸表等の作成及び公開の推進に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上3案は、日程に追加し、行財政改革・税制等に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、第1及び第2の議案に対する討論の後、第1及び第2の議案は可決、第3の議案は全会一致をもって可決された。

散 会 午後3時47分

○平成9年6月17日（火）

開 会 午前10時1分

日程第1 臓器の移植に関する法律案（衆議院提出）

本案は、臓器の移植に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があって、討論の後、記名投票をもって採決の結果、賛成181、反対62にて委員長報告のとおり修正議決された。

国際問題に関する調査の中間報告

本件は、中間報告を聴取することに決し、国際問題に関する調査会長から報告があった。

国民生活・経済に関する調査の中間報告

本件は、中間報告を聴取することに決し、国民生活・経済に関する調査会長から報告があった。

散 会 午前11時10分

○平成9年6月18日（水）

開 会 午前10時32分

日程第1ないし第24の請願

私学助成制度の拡充強化に関する請願外7件の請願

本請願（私学助成制度の拡充強化に関する請願外7件の請願は日程に追加）は、一括して議題とすることに決し、労働委員長外9委員長の報告を省略、日程第8の請願は委員会決定のとおり採択することに決し、その他の請願は全会一致をもって各委員会決定のとおり採択することに決した。

委員会及び調査会の審査及び調査を閉会中も継続するの件

本件は、選挙制度に関する特別委員会の公職選挙法の一部を改正する法律案（参第7号）並びに文教委員会のスポーツ振興投票の実施等に関する法律案（衆第21号）、日本体育・学校健康センター法の一部を改正する法律案（衆第22号）及びスポーツ振興法の一部を改正する法律案（衆第23号）について委員会の審査を閉会中も継続することに決し、次の案件について委員会及び調査会の審査及び調査を閉会中も継続することに全会一致をもって決した。

内閣委員会

- 市民活動促進法案（第139回国会衆第18号）
- 国家行政組織及び国家公務員制度等に関する調査
- 国の防衛に関する調査

地方行政委員会

- 地方行政の改革に関する調査

法務委員会

- 法務及び司法行政等に関する調査

外務委員会

- 国際情勢等に関する調査

大蔵委員会

- 租税及び金融等に関する調査

文教委員会

- 教育、文化及び学術に関する調査

厚生委員会

- 介護保険法案（第139回国会閣法第7号）
- 介護保険法施行法案（第139回国会閣法第8号）
- 医療法の一部を改正する法律案（第139回国会閣法第9号）
- 社会保障制度等に関する調査

農林水産委員会

- 農林水産政策に関する調査

商工委員会

- 産業貿易及び経済計画等に関する調査

運輸委員会

- 運輸事情等に関する調査

逓信委員会

- 郵政事業、通信、放送及び電波等に関する調査

労働委員会

- 労働問題に関する調査

建設委員会

- 建設事業及び建設諸計画等に関する調査

予算委員会

- 予算の執行状況に関する調査

決算委員会

- 平成7年度一般会計歳入歳出決算、平成7年度特別会計歳入歳出決算、平成7年度国税収納金整理資金受払計算書、平成7年度政府関係機関決算書
- 平成7年度国有財産増減及び現在額総計算書
- 平成7年度国有財産無償貸付状況総計算書
- 国家財政の経理及び国有財産の管理に関する調査

議院運営委員会

- 議院における証人の宣誓及び証言等に関する法律の一部を改正する法律案（衆第34号）
- 議院及び国立国会図書館の運営に関する件

科学技術特別委員会

○科学技術振興対策樹立に関する調査

環境特別委員会

○公害及び環境保全対策樹立に関する調査

災害対策特別委員会

○災害弔慰金の支給等に関する法律の一部を改正する法律案（参第5号）

○災害対策樹立に関する調査

選挙制度に関する特別委員会

○選挙制度に関する調査

沖縄及び北方問題に関する特別委員会

○沖縄及び北方問題に関しての対策樹立に関する調査

国会等の移転に関する特別委員会

○国会等の移転に関する調査

行財政改革・税制等に関する特別委員会

○行財政改革・税制等に関する調査

国際問題に関する調査会

○国際問題に関する調査

国民生活・経済に関する調査会

○国民生活・経済に関する調査

行財政機構及び行政監察に関する調査会

○行財政機構及び行政監察に関する調査

常任委員長辞任の件

本件は、次の各常任委員長の辞任を許可することに決した。

内閣委員長	鎌田	要人君
地方行政委員長	峰崎	直樹君
法務委員長	統	訓弘君
外務委員長	寺澤	芳男君
大蔵委員長	松浦	孝治君
文教委員長	清水	嘉与子君
厚生委員長	上山	和人君
農林水産委員長	真島	一男君
商工委員長	木宮	和彦君
運輸委員長	直嶋	正行君
逓信委員長	淵上	貞雄君
労働委員長	勝木	健司君
建設委員長	鴻池	祥肇君
予算委員長	大河原	太一郎君

決算委員長
議院運営委員長

野沢 太三君
下稲葉 耕吉君

常任委員長の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、次のとおり各常任委員長を指名した。

内閣委員長
地方行政委員長
法務委員長
外務委員長
大蔵委員長
文教委員長
厚生委員長
農林水産委員長
商工委員長
運輸委員長
逓信委員長
労働委員長
建設委員長
予算委員長
決算委員長
議院運営委員長

竹山 裕君
藁科 満治君
風間 昶君
大久保 直彦君
石川 弘君
大島 慶久君
山本 正和君
松谷 蒼一郎君
吉村 剛太郎君
泉 信也君
谷本 巍君
星野 朋市君
関根 則之君
岩崎 純三君
宮崎 秀樹君
中曾根 弘文君

議長は、今国会の議事を終了するに当たり挨拶をした。

休憩 午前10時42分

再開するに至らなかった。